

情報のスピーディな連携に、「ICT」が活躍

ねもとクリニック
院長 根本 元氏

（株）フィデア総合研究所では、「Future SIGHT Network（フューチャー・サイト・ネットワーク）」（略称：FSN）という会員制事業を展開しております（次頁の「FSNサービス一覧」をご参照ください）。本コーナーでは、会員さまにFSNの活用術をお聞きます。

—まず開院されて15周年になるそうですが、先生と山形との関わりをお聞かせいただけますか。

皆さんこんにちは。ねもとクリニックの根本元^{はじめ}です。現在地に平成10年5月1日に開業して、今年の5月で丸15年になりました。茨城県日立市出身で山大医学部の第一期生として、昭和48年10月に山形に来て、ちょうど40年になります。大学卒業後は山形大第二外科に入局して、心臓血管外科、呼吸器外科、小児外科を専攻しました。県内外の病院、遠くは沖縄の県立南部病院まで足を運び、外科医として勤務。開業する前は、長井市立病院で外科部長として8年間勤めました。平成10年に山形市小白川に戻ってきましたが、現在のねもとクリニックの建物は、学生時代に初めて下宿した「やまじ荘」が建っていた場所です。

—先生のご専門分野と診療科目を教えてください。

開業してからは、主に内科系の患者さんを診ていますが、外傷も含めた外科の患者さんも見えます。定期的な往診にも精を出しています。現在山形市医師会理事として老人保健部を担当し、介護保険、在宅医療、地域包括支援センターなどの分野に取り組んでいます。「医療と福祉との連携」ということが、医師会のテーマです。皆さま方からみると、医療と福祉の連携がとれているように見えていませんか？ まだまだ連携は十分とは言えません。また、山形県警察協力医として死体検案業務と、警察産業医として警察官と留置人の健康管理にも携わっています。

—診察室を見渡すとパソコンをはじめ電子機器がたくさんありますが、数はどれくらいですか。

電子カルテシステム、レントゲンと内視鏡画像を取り込むビューア装置、心電図を患者さんに供覧するディスプレイ、外注検査のデータを読み込むパソコンが机の上に並んでいます。

—企業ではICTの活用は不可欠なものとなっていますが、医療の現場ではいかがですか。

私はあまりICTに強くありませんので、途中からの電子カルテの導入やデータのデジタル化に躊躇^{ちゆうちゆう}したりもしました。しかし、検査したレントゲン写真、内視



根本 元氏^{はじめ}（ねもとクリニック 院長）
茨城県日立市出身
山形大学医学部第一期卒業 山形市医師会理事
山形県山形市小白川町4丁目8-13
ねもとクリニック TEL 023-628-5656

鏡画像、心電図、血液検査データを一元的にその場で患者さんに説明したり、それらのデータを保管管理してゆくには、ICTは必要です。カルテは法律的に5年間の保存の義務がありますが、紙カルテ、レントゲンフィルムで蓄積・保存してゆくには、保管する場所に限りがあります。その点デジタル化したデータは、極端な話ですが、永久に残すことができます。

—さて、フィデア総研の会員サービス「Future SIGHT Network」のご利用状況についてお尋ねします。主にどんなメニューをご活用頂いていますか。

「インターネット接続&電子メールサービス」を活用しています。

—具体的な活用法を教えてください。

血液の検査を例に申しますと、検査を目的に採血した血液（検体）はその日のうちに外部検査機関へ依頼します。検査機関は受領後依頼項目に沿って検査を行い、その結果を当院へ還元する仕組みとなっています。検査結果を印刷された紙で受領していた時代もありましたが、到着までの時間ロスがありました。ICT発展とともに現在は、光ファイバーを利用したインターネット回線を通し、瞬時に検査結果を受信することが可能となりました。初期の頃はアナログ電話回線を利用した通信でしたので、時間は掛かるし通信途中で切断される事もありました。今では翌朝に結果受信が完了しますので、前日の結果をお知らせすることが可能

となりました。他に、「振込み」「残高照会」といったバンキングサービスを利用できるのもFSNサービスのおかげですね。



—インターネットでのバンキングサービスもご活用いただき、うれしく思います。

当院のパソコンで、他の病院へ紹介した患者さんの電子カルテの内容をインターネットを介して、閲覧できるようになりました。病院と診療所の連携が取りやすくなり、非常に便利になったと思います。よりスピーディに、しかも安全確実に情報のやり取りができることが、ICTの使命だと思います。これからもよろしくお願ひします。

—貴重なお話をいただき、ありがとうございました。

（聞き手・構成：フィデア総合研究所 FSN部長・伊藤健寿）

■FSNサービス一覧

(1) 経営情報のご提供

- ① 機関誌「Future SIGHT」(当誌)
- ② 経営参考 BOOK
- ③ FAX、インターネットによる情報のご提供
 - 会員専用ホームページ
 - FAX通信「HOT PRESS」
 - メールマガジン「FS-Weekly」
- ④ インターネットで企業経営をサポート
「CNS(地銀ネットワークサービス)」
 - 産業別ニュース21
 - ビジネスレポート
 - ビジネス書式集

(2) 情報発信のお手伝い

- ① やまがたの暮らしまるごと応援サイト
「い〜山形どっとこむ」<http://www.e-yamagata.com/>
- ② ホームページ作成
- ③ インターネット接続&電子メールサービス

(3) セミナー・研修

- ① 税制セミナー
- ② 若手・新入社員セミナー

(4) 経営課題解決のお手伝い

- ① 経営相談
- ② 経営コンサルティング
- ③ 情報システム相談